

研修(講座)名	しまねの社会教育基礎講座(隠岐会場)		
期日	令和6年6月20日(木)	時間	10:30~15:35
会場	島前集合庁舎	参加者数	21名
ねらい	◎「しまねの社会教育で大切にしたいこと」について理解する。 ◎講義・事例発表・演習を通じて、社会教育の役割や事業を具体的に学び、社会教育を主体的に推進しようとする意識を高める。		
研修プログラム	【講義】 「社会教育の役割と県社会教育で大切にしたいこと」 隠岐教育事務所社会教育スタッフ 企画幹 加多 研吾		
	【事例発表】 「からだをつかってあそば〜や」 海士町教育委員会共育課 主事 山田 若奈さん		
	【演習】 「自分にできることを考えよう」		
研修の様子			
	【講義】		【事例発表】
			
	【演習】		【演習】
参加者の感想	<p>■隠岐地区の社会教育に関係する人が多く集まったことで、町村を越えて協力できそうな感覚になった。これからも前向きに楽しく社会教育に関わっていきたい。</p> <p>■楽しく学ぶことができた。人と話してつながるとやる気になるので次頑張ろうという気持ちになった。</p> <p>■「社会教育とは？」の部分を知ることができて大変勉強になった。明日から、地域と学校をどう連携させていくかをしっかり考えて行動していきたいと思う。また、地域の魅力的な人材を活かし、島根を盛り上げていく方法を探求していきたいと思った。</p> <p>■具体的な事例、現役の方々の話を聞くことができ、多くの学びを得ることができた。子どもから大人まで楽しく活動できる場をつくる大変さ、課題の設定の難しさを、事例を通して改めて考えさせられた。自分の活動を見直せたありがたい時間となった。</p> <p>■普段関わることのない人、他の町やいろいろな年代の人と関わると、新しい発見や学びがあるなと思いました。そして、楽しかったです。</p> <p>■「社会教育」というものを初めて学び、とても分かりやすく理解が深まった。自分の今抱えている課題に活かせる内容だった。今年度のうちに、今日の学びをもとに一つでもアクションを起こして、目標を実現できるように動いてみようと思えた。</p>		